

## 第 21 回マクロ・コンファレンス論文募集のご案内

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、1999 年以来、年に 1 回マクロ・コンファレンスが開催されていますが、第 21 回マクロ・コンファレンスを今年 11 月 16 日（土）、17 日（日）にホテル阪急エキスポパークにて開催することになりました。

資金提供者は、

TCER（東京経済研究センター）、  
大阪大学社会経済研究所（科研 S）、  
慶應義塾大学経済学部、  
東京大学金融教育研究センター、  
一橋大学経済研究所経済社会リスク研究機構  
であり、幹事は下記の通りです。

応募〆切：

報告ご希望の方は 4 人の代表兼プロコミ委員に、報告希望の論文をメールの添付ファイルで

9 月 15 日（日曜日、日本時間）

までにお送りいただきますようお願いいたします。フルペーパーの提出が望ましいですが、10 ページ程度の要旨でもよいとします（ただし、4 人のプロコミ委員および討論者宛にフルペーパーを 11 月 1 日（金曜日、日本時間）までに提出していただきますようお願いいたします）。

なお、希望討論者を 2 名ご推薦いただきますようお願いいたします。ただし、事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません。

テーマは特に定めませんが、日本経済の直面する問題に答えようとするマクロの理論・実証研究を特に歓迎します。また選定においては、論文の質が同程度と判断される場合には、若手研究者・大学院生を優先します。

論文・プレゼン資料・報告は日本語でも英語でもよいものとします。ただ、オーディエンスには日本語で質問する権利を認める方針ですので、あらかじめご了承ください（我々のうちの誰かが必要に応じ翻訳します）。

採択の有無は10月12日（土曜日）頃までにお知らせいたします。

なお、発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担させていただきます。ただし、外国から参加される方の場合、旅費のお支払いはできない場合がありますが、あしからずご了承ください。

多数のご応募をお待ち申し上げておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

代表兼プログラム委員（投稿論文の送付先）

阿部修人（一橋大学）

[nabe@ier.hit-u.ac.jp](mailto:nabe@ier.hit-u.ac.jp)

櫻川昌哉（慶応義塾大学）

[masaya822@gmail.com](mailto:masaya822@gmail.com)

敦賀貴之（大阪大学）

[tsuruga@iser.osaka-u.ac.jp](mailto:tsuruga@iser.osaka-u.ac.jp)

渡辺努（東京大学）

[watanabe@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:watanabe@e.u-tokyo.ac.jp)

（**4人全員に一齐送信**の形でお送りください。）

運営委員：塩路悦朗（一橋大学）、西山慎一（神戸大学）